

オフィスサーベイシステム

Ver. 4. 0

スーパー管理者マニュアル

2020年5月 改訂版



有限会社 アルファ・アソシエイツ



目次

| | |
|------------------------|----|
| 1. 本資料の目的 | 3 |
| 2. コントラクトとセッション | 4 |
| 3. コントラクトの設定内容 | 5 |
| 4. コントラクトの設定操作 | 9 |
| 5. IPフィルタリングの設定 | 12 |
| 5. 1 IPフィルタリングデータの登録 | 12 |
| 5. 2 IPフィルタリングの有効化・無効化 | 17 |
| 6. セッションのテスト回答データの削除 | 18 |

1. 本資料の目的

本資料は、スーパー管理者のみが使用できるオフィスサーベイシステムの機能を明示し、利用の仕方をご説明し、実際に管理業務で活用していただくことを、目的とします。

アクティビティ（社員行動）調査は、全社員を対象に、通常5日間、タイムゾーン（1時間）ごとに、どこに居て何をしていたかをWebアンケートの実施により把握し、統計分析処理することにより、業務在席率/在館率の把握・ミーティング環境最適化・行動類型を基礎としたワークステーションスタンダードの作成など、オフィス要求仕様の基礎データを提供するシステムです。バージョン3.1より、知的生産性拡張機能が加わり、オフィスの知的生産性の状態を指標化した知的生産性指標分析により、知的生産性向上のためのヒントを得ることができるようになりました。

満足度/要望調査は、社員のオフィスへの満足度や、ご意見・ご要望を、やはりWebアンケートの実施により把握し、統計分析処理することにより、現状オフィスの要改善分野の把握、オフィス改善施策の効果測定に役立てるシステムです。

近接要望調査は、オフィスビル全体の中に、部門や各種機能ゾーンをどのように配置するか、を決定するための有力な情報を得るためのシステムです。

コントラクト（調査対象識別）と、その環境条件の設定は、通常、アルファ・アソシエイツの担当者が初期設定を行います。契約者は、その設定内容を確認し、必要に応じて設定の調整をすることができます。特に「コントラクトID」と各パスワード類の管理は、契約者の責任となっております。契約者は、スーパー管理者権限で、コントラクト環境条件の設定を行います。

この資料では、まず、コントラクト環境設定の内容をご説明し、次に、その設定変更の仕方をご説明します。

なお、スーパー管理者権限でログインした場合、回収率以外の統計は、表示されません。本マニュアルでは、スーパー管理者のみ実行できることに限定して、ご説明します。管理者権限で実行できる機能については、管理者マニュアルをご参照ください。

註：権限の種類

本システムの権限の種類は、以下の通りです。

- 調査回答者 : 調査実施サイトにログインして調査回答が出来る。
- ユーザー（分析者） : 統計分析システムにログインして、統計結果を参照できる。
- 管理者 : 分析者権限に加えて、セッションの管理・設定が出来る
- スーパー管理者 : セッションの管理とコントラクト環境設定が出来る。

権限は、ログインパスワードにより、区別されます。

2. コントラクトとセッション

アクティビティ調査は、一定期間（通常1週間程度）調査対象の建物に在籍する社員全員を対象とし、Webアプリケーションを使用して、アンケート調査を実施します。この**一定期間実施する調査を“セッション”**と呼びます。満足度/要望調査・近接要望調査も、通常、このセッション期間中に同時に実施します。

セッションは、通常、期間を置いて、繰り返し、行います。半年ごと、1年ごと、あるいは、オフィス改善プロジェクトの実施前、実施後、など。これらのセッションに共通な**調査対象組織・団体を識別するものが、“コントラクト”**です。

この内容を更新したり、確認したりすることが出来る権限が、スーパー管理者権限です。具体的には、オフィスサーベイ統計分析システムを起動し、納入時に提供されるスーパー管理者パスワードで、ログインすることにより、コントラクトの編集を行えます。

コントラクトの主な、設定内容は、コントラクトID、コントラクト名称、調査実施に伴う認証パスワード、統計分析参照のためのアクセスパスワード、現行セッションの指定、および、必要な場合のIPフィルタリング設定です。スーパー管理者パスワードも、コントラクト設定項目のひとつです。

3. コントラクトの設定内容

コントラクトの設定項目は、以下の通りです。各項目の意味内容を順次ご説明します。

個別コントラクトの編集

現在のログイン権限で、コントラクトの更新のみ可能です。

更新

コントラクト名 : サンプルコントラクト.
認証ID : sample
調査パスワード : sample

更新するには、下の一覧で、更新対象のコントラクトを選択します。 選択は、行の左端をクリックしてください。

編集した後、右側のボタンを押します。

| コントラクト名 | 認証ID | 調査パスワード | 登録日 |
|---------------|--------|---------|------------------|
| ▶ サンプルコントラクト. | sample | sample | 2007/10/02 19:00 |

個別コントラクトの環境設定

統計参照パスワード

ユーザパスワード: user
管理パスワード: mng
スーパーパスワード: super

IPフィルタリング設定

調査時 IPフィルタリングする
 統計参照時 IPフィルタリングする

環境更新

現在のセッションNo: 0

上記以外の設定項目は、セッションの登録・編集画面の、個別セッションの環境設定に移行しました。

セッションの登録・設定へ

非常時の道具

自分自身以外のログインの強制終了

ログイン/管理の初期化

3. 1 コントラクト名

コントラクトの名称です。〇〇〇本社オフィスサーベイ、□□開発センタービル建設プロジェクトオフィスサーベイ など、具体的な調査対象が判る名称を付けることをお勧めします。

3. 2 認証ID

コントラクトのIDです。このIDを使用して、オフィスサーベイ調査サイト、オフィスサーベイ統計分析システムにログインします。調査セッション期間中は、対象社員に公開します。定期的に変更すれば、より強固なセキュリティを実現できます。文字は、半角の、英数字・ハイフン・アンダースコアのみ使用可能です。6文字以上で設定されることをお勧めします。コントラクト作成時は、アルファ・アソシエイツの担当者が仮設定します。

3. 3 調査パスワード

調査実施時のパスワードです。このパスワードを使用して、対象社員は、アンケート調査サイトにログインします。調査セッション期間中は、対象社員に公開します。セッション終了後、変更することにより、セキュリティを守ります。文字は、半角の、英数字・ハイフン・アンダースコアのみ使用可能です。8文字以上で設定されることをお勧めします。コントラクト作成時は、アルファ・アソシエイツの担当者が仮設定します。

3. 4 ユーザーパスワード

統計分析システムの**分析者用パスワード**です。このパスワードを使用して、ファシリティマネージャー・オフィスプランナーは、オフィスサーベイ統計分析システムにログインします。このパスワードで、すべての統計分析ページを参照できますが、管理ページにアクセスすることは、出来ません。統計使用期間中は、関係プロジェクトスタッフに公開します。文字は、半角の、英数字・ハイフン・アンダースコアのみ使用可能です。8文字以上で設定されることをお勧めします。コントラクト作成時は、アルファ・アソシエイツの担当者が仮設定します。

3. 5 管理パスワード

統計分析システムの**管理者用パスワード**です。このパスワードを使用して、本システムの管理者が、オフィスサーベイ統計分析システムにログインします。このパスワードで、すべての統計分析ページと、セッション管理ページを参照できますが、コントラクト管理ページ（上記の画面）にアクセスすることは、出来ません。本システムの管理者以外に公開すべきではありません。文字は、半角の、英数字・ハイフン・アンダースコアのみ使用可能です。8文字以上で設定されることをお勧めします。コントラクト作成時は、アルファ・アソシエイツの担当者が仮設定します。

3. 6 スーパーパスワード

統計分析システムの**スーパー管理者用パスワード**です。このパスワードを使用して、本システムのスーパー管理者が、オフィスサーベイ統計分析システムにログインします。このパスワードで、セッション管理ページと、コントラクト管理ページ（上記の画面等）にアクセスすることが出来ます。本システムのスーパー管理者以外に公開すべきではありません。文字は、半角の、英数字・ハイフン・アンダースコアのみ使用可能です。8文字以上で設定されることをお勧めします。コントラクト作成時は、アルファ・アソシエイツの担当者が仮設定します。

注意！ コントラクトID、パスワード類の管理は、十分な注意をお払いください。特に、管理パスワード、スーパーパスワードは、管理者以外に漏れないようご注意ください。また、適宜変更すること、を、お勧めします。

3. 7 現行のセッションNo

ここに、現在調査実行中、または、分析中、の調査セッションのセッションNoを記入します。これにより、アンケート調査サイトに、現行セッションの表示がされます。また、オフィスサーベイ統計分析システムの起動直後に、自動的に、現行セッションの統計表示がされます。契約時は、サンプルセッションのセッションNo になっております。**実際の調査セッション作成後は、アルファ・アソシエイツの担当者が、作成したセッションNoを指定しますが、分析作業等で特に必要な場合は、契約者がスーパー管理者権限で変更することもできます。**

3. 8 “調査時 IPフィルタリングする” チェックボックス

このチェックボックスをチェックすると、アンケート調査サイト用のIPフィルタリング設定で登録したIPフィルタリングデータが有効になり、IPフィルタリングを行うようになります。アンケート調査の実施時に、アクセスする回答者のIPアドレスをチェックし、アクセスを許可または不許可にします。どのようなフィルタリングを行うかは、IPフィルタリング設定登録で設定します。

3. 9 “統計参照時 IPフィルタリングする” チェックボックス

このチェックボックスをチェックすると、統計分析システム用のIPフィルタリング設定で登録したIPフィルタリングデータが有効になり、IPフィルタリングを行うようになります。統計分析システムにユーザー権限・管理者権限でログインしようとする人のIPアドレスをチェックし、ログインを許可または不許可にします。どのようなフィルタリングを行うかは、IPフィルタリング設定登録で設定します。
スーパー管理者権限でログインした場合、IPフィルタリングは適用されません。

個別コントラクトの環境設定

統計参照パスワード

ユーザーパスワード:

管理パスワード:

スーパーパスワード:

IPフィルタリング設定

調査時 IPフィルタリングする

統計参照時 IPフィルタリングする

環境更新

現行のセッションNo:

上記以外の設定項目は、セッションの登録・編集画面の、個別セッションの環境設定に移行しました。

セッションの登録・設定へ

非常時の道具

自分自身以外のログインの強制終了

ログイン管理の初期化

3. 10 ログイン管理の初期化

この機能は、通常のオフィスサーバシステムサービス契約でご使用になっておられる方々は、使用する必要はありません。ご使用にならないでください。

これは、パッケージ販売型のシステムでのみ必要な機能です。

パッケージの、統計参照同時ログイン数限定型のライセンスの場合のみ使用する場合があります。

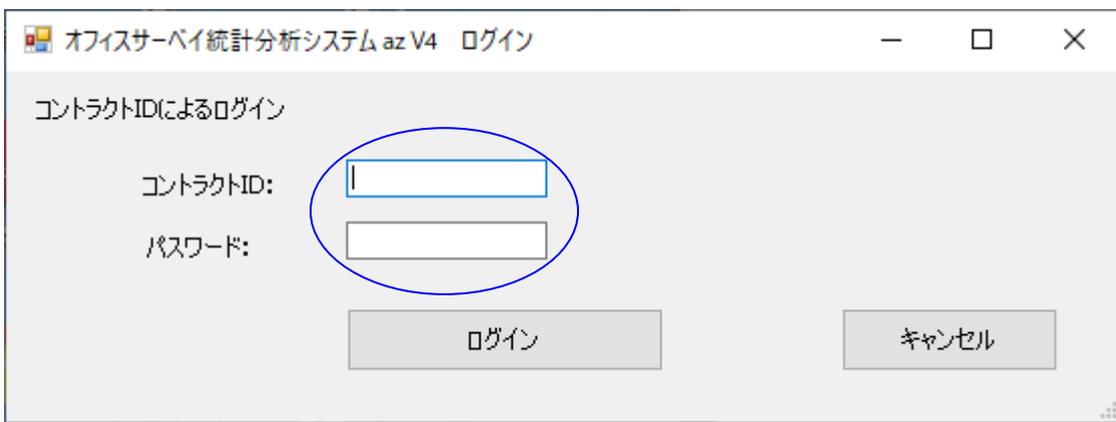
システムが正常に動作している限り、使用する必要はありませんが、クライアントPCで分析システムを異常終了させるような事態が起きて、ログインできなくなってしまう場合、ログイン数管理を初期化することにより、ログインできるようにするために使用します。間違えて、PCの電源を引き抜いてしまった、LANケーブルが切れてしまった、など、非常事態後の復帰に使用するものです。

正常な使用状態でこのボタンを使用すると、他のログインPCを強制的にログオフ状態にしてしまいます。

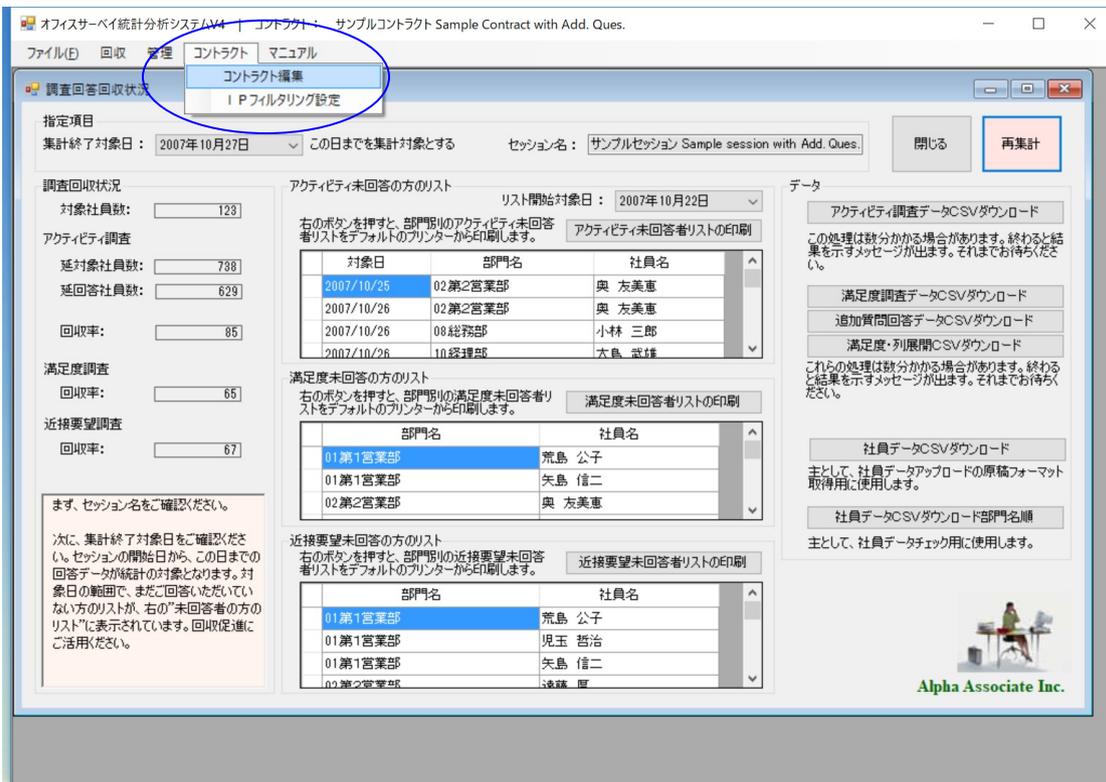
4. コントラクトの設定操作

コントラクトの設定操作は、以下の通りです。

- ① オフィスサーベイ統計分析システムのクライアントPCで、スタート→Alpha Associate Inc.→オフィスサーベイ azV4統計分析参照 の手順で、オフィスサーベイ azV4統計分析システムを起動します。
(Windows 10 の場合は、スタートにピン止めしておくくと便利です。)
- ② ログイン画面で、コントラクトの認証IDと、スーパー管理者のパスワードを入力し、ログインボタンを押します。



- ③ 現行セッションの調査回答回収状況画面が表示されますので、上部メニューのコントラクトをクリックし、コントラクト編集をクリックします。



- ④ コントラクト設定画面が前面に表示されます。中ほどの一覧画面に現在ログインしているコントラクトが表示されますので、コントラクト名の左側をクリックします。

個別コントラクトの編集

現在のログイン権限で、コントラクトの更新のみ可能です。

更新するには、下の一覧で、更新対象のコントラクトを選択します。 選択は、行の左端をクリックしてください。

編集した後、右側のボタンを押します。

| | コントラクト名 | 認証ID | 調査パスワード | 登録日 |
|--------------------------|------------|--------|---------|------------------|
| <input type="checkbox"/> | サンプルコントラクト | sample | sample | 2007/10/02 18:00 |

個別コントラクトの環境設定

統計参照パスワード

IPフィルタリング設定

環境更新

ユーザーパスワード:

管理パスワード:

スーパーパスワード:

現在のセッションNo:

上記以外の設定項目は、セッションの登録・編集画面の、個別セッションの環境設定に移行しました。

セッションの登録・設定へ

非常時の道具

自分自身以外のログインの強制終了

ログイン管理の初期化

- ⑤ 上下の入力欄に現在の値が読み込まれます。上部のコントラクト基本事項を修正した場合は、右側の大きい更新ボタンで、更新します。下部の、個別コントラクト環境設定を修正した場合は、環境更新ボタンで、更新します。

個別コントラクトの編集

現在のログイン権限で、コントラクトの更新のみ可能です。

更新するには、下の一覧で、更新対象のコントラクトを選択します。 選択は、行の左端をクリックしてください。

編集した後、右側のボタンを押します。

| | コントラクト名 | 認証ID | 調査パスワード | 登録日 |
|--------------------------|------------|--------|---------|------------------|
| <input type="checkbox"/> | サンプルコントラクト | sample | sample | 2007/10/02 18:00 |

個別コントラクトの環境設定

統計参照パスワード

IPフィルタリング設定

環境更新

ユーザーパスワード:

管理パスワード:

スーパーパスワード:

現在のセッションNo:

上記以外の設定項目は、セッションの登録・編集画面の、個別セッションの環境設定に移行しました。

セッションの登録・設定へ

非常時の道具

自分自身以外のログインの強制終了

ログイン管理の初期化

- ⑥ 下図は、環境更新ボタンにより、管理パスワードを変更したところ。更新終了したら、右上 X ボタンにより、終了してください。なお、続けてセッションの登録・設定を行う場合は、下部のセッションの登録・設定へボタンを押します。（以下、セッション設定に関しては、管理者マニュアルをご参照ください。）

個別コントラクトの編集

現在のログイン権限で、コントラクトの更新のみ可能です。

更新

更新するには、下の一覧で、更新対象のコントラクトを選択します。 選択は、行の左端をクリックしてください。

編集した後、右側のボタンを押します。

| コントラクト名 | 認証ID | 調査パスワード | 登録日 |
|--------------|--------|---------|------------------|
| ▶ サンプルコントラクト | sample | sample | 2007/10/02 19:00 |

個別コントラクトの環境設定

更新しました。

環境更新

統計参照パスワード

IPフィルタリング設定

ユーザーパスワード: user2

管理パスワード: mng

スーパーパスワード: super

調査時 IPフィルタリングする

統計参照時 IPフィルタリングする

現行のセッションNo: 0

上記以外の設定項目は、セッションの登録・編集画面の、個別セッションの環境設定に移行しました。

セッションの登録・設定へ

非常時の道具

自分自身以外のログインの強制終了

ログイン管理の初期化

5. IPフィルタリングの設定

本システムへのアクセスセキュリティは、主として、コントラクトIDとパスワードにより保護されますが、より強度なセキュリティを確保する方法として、IPフィルタリングの設定をすることが出来ます。これは、あらかじめ、アクセスを許可する、または、アクセスを拒否するIPアドレス（またはその範囲）を登録しておき、実際にアクセスしてきた人のIPアドレスをチェックし、登録で不許可になっているIPアドレスでのアクセスを拒否する、というものです。

アンケート調査サイトへの回答者からのアクセスと、統計分析システムへのアクセスとは、独立に、IPフィルタリング設定できます。

5.1 IPフィルタリングデータの登録

- ① オフィスサーベイ統計分析システムのクライアントPCで、スタート→Alpha Associate Inc.→オフィスサーベイazV4統計分析参照 の手順で、オフィスサーベイazV4統計分析参照システムを起動します。
- ② ログイン画面で、コントラクトの認証IDと、スーパー管理者のパスワードを入力し、ログインボタンを押します。

オフィスサーベイ統計分析システム azV4 ログイン

コントラクトIDによるログイン

コントラクトID:

パスワード:

ログイン キャンセル

- ③ 現行セッションの調査回答回収状況画面が表示されますので、上部メニューのコントラクトをクリックし、IPフィルタリング設定をクリックします。

オフィスサーベイ統計分析システムV4 | コントラクト: サンプルコントラクト Sample Contract with Add. Ques.

調査回答回収状況

指定項目
集計終了対象日: 2007年10月27日 この日までを集計対象とする セッション名: サンプルセッション Sample session with Add. Ques. 閉じる 再集計

調査回収状況
対象社員数: 123
アクティビティ調査
延対象社員数: 788
延回答社員数: 629
回収率: 85
満足度調査
回収率: 65
近接要望調査
回収率: 67

アクティビティ:未回答の方のリスト
リスト開始対象日: 2007年10月22日
右のボタを選択すと、部門別りのアクティビティ未回答者リストをデフォルトのプリンターから印刷します。 アクティビティ未回答者リストの印刷

| 対象日 | 部門名 | 社員名 |
|------------|---------|-------|
| 2007/10/25 | 02第2営業部 | 奥 友美恵 |
| 2007/10/26 | 02第2営業部 | 奥 友美恵 |
| 2007/10/26 | 08総務部 | 小林 三郎 |
| 2007/10/26 | 10経理部 | 大島 武雄 |

満足度:未回答の方のリスト
右のボタを選択すと、部門別りの満足度未回答者リストをデフォルトのプリンターから印刷します。 満足度未回答者リストの印刷

| 部門名 | 社員名 |
|---------|-------|
| 01第1営業部 | 荒島 公子 |
| 01第1営業部 | 矢島 信二 |
| 02第2営業部 | 奥 友美恵 |

近接要望:未回答の方のリスト
右のボタを選択すと、部門別りの近接要望未回答者リストをデフォルトのプリンターから印刷します。 近接要望未回答者リストの印刷

| 部門名 | 社員名 |
|---------|-------|
| 01第1営業部 | 荒島 公子 |
| 01第1営業部 | 児玉 哲治 |
| 01第1営業部 | 矢島 信二 |
| 02第2営業部 | 遠藤 真 |

データ
アクティビティ調査データCSVダウンロード
この処理は数分かかる場合があります。終わると結果を示すメッセージが出ます。それまでお待ちください。
満足度調査データCSVダウンロード
追加質問回答データCSVダウンロード
満足度・列展開CSVダウンロード
これらの処理は数分かかる場合があります。終わると結果を示すメッセージが出ます。それまでお待ちください。
社員データCSVダウンロード
主として、社員データアップロードの原簿フォーマット取得用に使用します。
社員データCSVダウンロード部門名順
主として、社員データチェック用に使用します。

Alpha Associate Inc.

- ④ IPフィルタリングの登録・更新画面が表示されます。
デフォルトは、統計分析システムのIPフィルタリング設定画面が表示されます。

最初に統計分析システムへのIPフィルタリングを設定するか、アンケート調査サイトのIPフィルタリングを設定するか、を選択します。
以下の操作方法は、どちらも、まったく同じです。

対象システムの選択

統計分析システムのIPフィルタリングを設定する。 アンケート調査サイトのIPフィルタリングを設定する。

編集

判定順序 : 判定はこの順序で行われます。ひとつでもマッチする行があると、その行の許可・不許可により、フィルタリングされます。

許可・不許可: 許可する 許可しない マッチした時の動作を指定します。

IPアドレス: . . . ~上限値:

IPアドレスの指定は、左から入れていきますが、空白の欄があると、“すべて”を意味し、それ以下は評価しません。また、4つ目の値のみ、範囲指定が可能です。上限値が空白の場合4つ目と同じ値とみなされます。
例: 214 . 14 . 127 まで、3つ指定した場合、アクセスしてきたIPアドレスの1・2・3個目の値が一致していれば、4つ目の値が可でもマッチしたことになります。

更新・削除の場合、下の一覧で、更新・削除の対象を選択します。
選択は、行の左端をクリックしてください。

新規作成の場合、一覧に無い判定順序を指定してください。
一覧にある判定順序を指定すると、該当のデータを更新してしまいます。 編集した後、右側のボタンを押します。

| | 判定順序 | 許可(A)不許可(D) | IP01 | IP02 | IP03 | IP04 | IP04範囲指定の上限値 |
|---|------|-------------|------|------|------|------|--------------|
| ▶ | 1 | A | | | | | |

デフォルトは、すべてのアクセスを許可する登録データが、1件のみ入力されています。
登録データの意味をご説明します。

判定順序：アクセスがあったとき、この値の順序で、登録データとアクセスIPアドレスのチェックが、行われます。マッチしたデータがあったとき、それより大きい判定順序の登録データの判定は行われず、マッチした登録データの“許可(A) 不許可(D)”欄の指定が採用されます。

許可(A) 不許可(D)：アクセスIPアドレスがこのデータにマッチした時、取るアクションを指定します。”A”の時、アクセスを許可します。”D”の時アクセスを拒否します。

IP01～IP04：許可または拒否するIPアドレスの値です。IPアドレスを十進数表記した時の4つの値を表します。空白の場合、“すべて”を意味します。

IP04範囲指定の上限値：4つ目の値のみ、範囲指定が出来ます。ここに、上限値を入れます。空白の場合、4つ目の値を指定したのと同じ意味になります。

どのデータともマッチしなかったアクセスIPアドレスは、拒否の対象となります。

- ⑤ 既存データを更新してみましょう。
 行の左端をクリックするとそのデータ内容が、編集欄に読み込まれます。

対象システムの選択
 統計分析システムのIPフィルタリングを設定する。 アンケート調査サイトのIPフィルタリングを設定する。

編集
 判定順序： 判定はこの順序で行われます。ひとつでもマッチする行があると、その行の許可・不許可により、フィルタリングされます。
 許可・不許可： 許可する 許可しない マッチした時の動作を指定します。
 IPアドレス： . . . ~上限値：
IPアドレスの指定は、左から入れていきますが、ブランクの欄があると、“すべて”を意味し、それ以下は評価しません。また、4つ目の値のみ、範囲指定が可能です。上限値がブランクの場合4つ目と同じ値とみなされます。
 例： 214 . 14 . 127 まで、3つ指定した場合、アクセスしてきたIPアドレスの1・2・3個目の値が一致していれば、4つ目の値が何でもマッチしたことになります。

更新・削除の場合、下の一覧で、更新・削除の対象を選択します。
 選択は、行の左端をクリックしてください。
 新規作成の場合、一覧に無い判定順序を指定してください。
 一覧にある判定順序を指定すると、該当のデータを更新してしまいます。 編集した後、右側のボタンを押します。

| | 判定順序 | 許可(A)不許可(D) | IP01 | IP02 | IP03 | IP04 | IP04範囲指定の上限値 |
|---|------|-------------|------|------|------|------|--------------|
| ▶ | 1 | A | | | | | |

- ⑥ 243.15.46.121 からのアクセスのみを拒否するデータを入力してみます。
 以下のように入力し、登録・更新ボタンを押します。

対象システムの選択
 統計分析システムのIPフィルタリングを設定する。 アンケート調査サイトのIPフィルタリングを設定する。

編集
 判定順序： 判定はこの順序で行われます。ひとつでもマッチする行があると、その行の許可・不許可により、フィルタリングされます。
 許可・不許可： 許可する 許可しない マッチした時の動作を指定します。
 IPアドレス： . . . ~上限値：
IPアドレスの指定は、左から入れていきますが、ブランクの欄があると、“すべて”を意味し、それ以下は評価しません。また、4つ目の値のみ、範囲指定が可能です。上限値がブランクの場合4つ目と同じ値とみなされます。
 例： 214 . 14 . 127 まで、3つ指定した場合、アクセスしてきたIPアドレスの1・2・3個目の値が一致していれば、4つ目の値が何でもマッチしたことになります。

更新・削除の場合、下の一覧で、更新・削除の対象を選択します。
 選択は、行の左端をクリックしてください。
 新規作成の場合、一覧に無い判定順序を指定してください。
 一覧にある判定順序を指定すると、該当のデータを更新してしまいます。 編集した後、右側のボタンを押します。

| | 判定順序 | 許可(A)不許可(D) | IP01 | IP02 | IP03 | IP04 | IP04範囲指定の上限値 |
|---|------|-------------|------|------|------|------|--------------|
| ▶ | 1 | A | | | | | |

- ⑦ 判定順序 1 のデータが、243.15.46.121 からのアクセスを拒否するデータとなりました。

IPフィルタリングの登録・更新 | サンプルセッション Sample session with Add. Ques.

対象システムの選択
 統計分析システムのIPフィルタリングを設定する。 アンケート調査サイトのIPフィルタリングを設定する。

編集
 判定順序 : 判定はこの順序で行われます。ひとつでもマッチする行があると、その行の許可・不許可により、フィルタリングされます。
 許可・不許可: 許可する 許可しない マッチした時の動作を指定します。
 IPアドレス: . . . ~上限値:
IPアドレスの指定は、左から入れていきますが、ブランクの欄があると、“すべて”を意味し、それ以下は評価しません。また、4つ目の値のみ、範囲指定が可能です。上限値がブランクの場合4つ目と同じ値とみなされます。
 例: 214 . 14 . 127 まで、3つ指定した場合、アクセスしてきたIPアドレスの1・2・3個目の値が一致していれば、4つ目の値が何でもマッチしたことになります。

更新・削除の場合、下の一覧で、更新・削除の対象を選択します。
 選択は、行の左端をクリックしてください。

新規作成の場合、一覧に無い判定順序を指定してください。
 一覧にある判定順序を指定すると、該当のデータを更新してしまいます。 編集した後、右側のボタンを押します。

登録・更新

削除

| 判定順序 | 許可(A)不許可(D) | IP01 | IP02 | IP03 | IP04 | IP04範囲指定の上限値 |
|------|-------------|------|------|------|------|--------------|
| ▶ 1 | D | 243 | 15 | 46 | 121 | |

- ⑧ しかし、これだけではその他のすべてのIPアドレスも拒否してしまいます。そこで、判定順序 99 として、すべてを許可するデータを登録します。判定順序に 99 と入れ、許可するラジオボタンをクリックし、IPアドレス欄は空欄のまま、登録・更新ボタンを押します。

IPフィルタリングの登録・更新 | サンプルセッション Sample session with Add. Ques.

対象システムの選択
 統計分析システムのIPフィルタリングを設定する。 アンケート調査サイトのIPフィルタリングを設定する。

編集
 判定順序 : 判定はこの順序で行われます。ひとつでもマッチする行があると、その行の許可・不許可により、フィルタリングされます。
 許可・不許可: 許可する 許可しない マッチした時の動作を指定します。
 IPアドレス: . . . ~上限値:
IPアドレスの指定は、左から入れていきますが、ブランクの欄があると、“すべて”を意味し、それ以下は評価しません。また、4つ目の値のみ、範囲指定が可能です。上限値がブランクの場合4つ目と同じ値とみなされます。
 例: 214 . 14 . 127 まで、3つ指定した場合、アクセスしてきたIPアドレスの1・2・3個目の値が一致していれば、4つ目の値が何でもマッチしたことになります。

更新・削除の場合、下の一覧で、更新・削除の対象を選択します。
 選択は、行の左端をクリックしてください。

新規作成の場合、一覧に無い判定順序を指定してください。
 一覧にある判定順序を指定すると、該当のデータを更新してしまいます。 編集した後、右側のボタンを押します。

登録・更新

削除

| 判定順序 | 許可(A)不許可(D) | IP01 | IP02 | IP03 | IP04 | IP04範囲指定の上限値 |
|------|-------------|------|------|------|------|--------------|
| ▶ 1 | D | 243 | 15 | 46 | 121 | |

- ⑨ IP01の欄がブランクのデータは“すべて”を対象とするデータとなります。判定順序 99 のデータが、すべてのアクセスを許可するデータとして、登録されました。これで、243.15.46.121 以外のすべてのアクセスを許可する設定ができました。

対象システムの選択
 統計分析システムのIPフィルタリングを設定する。 アンケート調査サイトのIPフィルタリングを設定する。

編集
 判定順序： 判定はこの順序で行われます。ひとつでもマッチする行があると、その行の許可・不許可により、フィルタリングされます。
 許可・不許可： 許可する 許可しない マッチした時の動作を指定します。
 IPアドレス： . . . ~上限値：
 IPアドレスの指定は、左から入れていきますが、ブランクの欄があると、“すべて”を意味し、それ以下は評価しません。また、4つ目の値のみ、範囲指定が可能です。上限値がブランクの場合4つ目と同じ値とみなされます。
 例：214.14.127まで、3つ指定した場合、アクセスしてきたIPアドレスの1・2・3個目の値が一致していれば、4つ目の値が何でもマッチしたことになります。

更新・削除の場合、下の一覧で、更新・削除の対象を選択します。
 選択は、行の左端をクリックしてください。
 新規作成の場合、一覧に無い判定順序を指定してください。
 一覧にある判定順序を指定すると、該当のデータを更新してまいります。 編集した後、右側のボタンを押します。

| 判定順序 | 許可(A)不許可(D) | IP01 | IP02 | IP03 | IP04 | IP04範囲指定の上限値 |
|------|-------------|------|------|------|------|--------------|
| 1 | D | 243 | 15 | 46 | 121 | |
| 99 | A | | | | | |

このように、許可と不許可のデータを順序良く組み合わせることで、複雑なフィルタリングを行うことが出来ます。通常、最後に、すべて許可するデータか、すべて拒否するデータを入れておきます。

- ⑩ 範囲指定の仕方1：以下のように4つ目の欄を空欄にすると、空欄は、“すべて”の意味になりますので、115.32.150.0~115.32.150.255の範囲を指定したことになります。

IPアドレス： . . . ~上限値：

IPアドレスの指定は、左から入れていきますが、ブランクの欄があると、“すべて”を意味し、それ以下は評価しません

- ⑪ 範囲指定の仕方2：以下のように3つ目の欄を空欄にすると、空欄は、“すべて”の意味になりますので、175.28.0.0~175.28.255.255の範囲を指定したことになります。

IPアドレス： . . . ~上限値：

IPアドレスの指定は、左から入れていきますが、ブランクの欄があると、“すべて”を意味し、それ以下は評価しません

- ⑫ 範囲指定の仕方3：上限値欄を使用すると、細かい範囲指定が出来ます。以下の場合、175.28.32.10~175.28.32.25の範囲を指定したことになります。

IPアドレス： . . . ~上限値：

IPアドレスの指定は、左から入れていきますが、ブランクの欄があると、“すべて”を意味し、それ以下は評価しません

5. 2 IPフィルタリングの有効化・無効化

IPフィルタリングは、フィルタリングデータを登録しただけでは、有効にはなりません。コントラクト設定で、有効化します。（4. 参照）

個別コントラクトの編集

現在のログイン権限で、コントラクトの更新のみ可能です。

更新

更新するには、下の一覧で、更新対象のコントラクトを選択します。 選択は、行の左端をクリックしてください。

編集した後、右側のボタンを押します。

| コントラクト名 | 認証ID | 調査パスワード | 登録日 |
|--------------|--------|---------|------------------|
| ▶ サンプルコントラクト | sample | sample | 2007/10/02 19:00 |

個別コントラクトの環境設定

統計参照パスワード

IPフィルタリング設定

環境更新

調査時 IPフィルタリングする

統計参照時 IPフィルタリングする

ユーザーパスワード: user

管理パスワード: mng

スーパーパスワード: super

現行のセッションNo: 0

上記以外の設定項目は、セッションの登録・編集画面の、個別セッションの環境設定に移行しました。

セッションの登録・設定へ

非常時の道具

自分自身以外のログインの強制終了

ログイン管理の初期化

IPフィルタリングを有効にするには、コントラクト設定で、対照コントラクトを選択し、個別コントラクトの環境設定で、調査時IPフィルタリングする・統計参照時IPフィルタリングする にチェックを入れ、“環境更新”ボタンを押します。アンケート調査用、調査統計用、それぞれ独立に有効化・無効化が、出来ます。

6. セッションのテスト回答データの削除

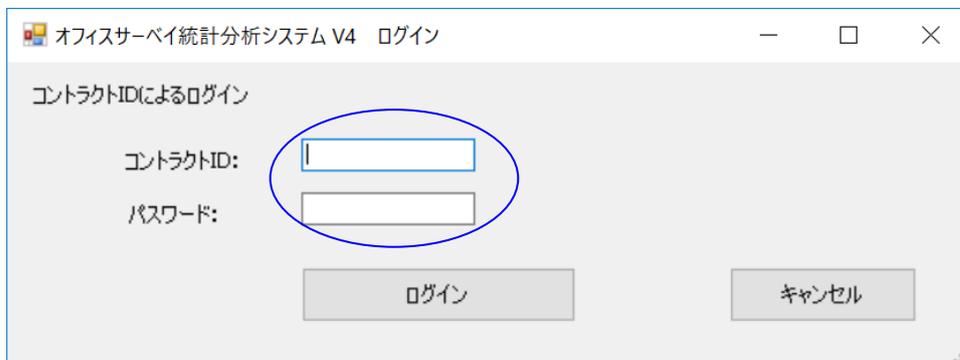
スーパー管理者は、セッションの既存回答データを削除することができます。この機能を使用するのは、以下の場合です。

1. 調査開始前に、主催者によるテスト回答が行われ、本番調査実施前にこれを削除する必要がある場合。

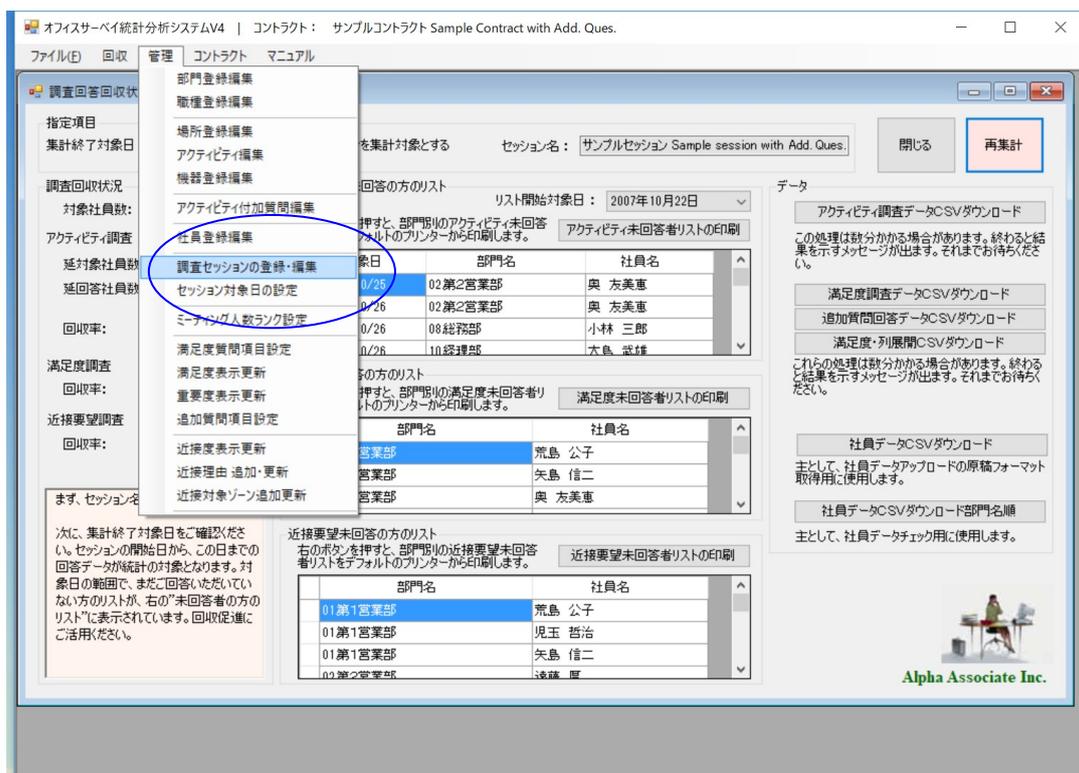
使用方法は以下の通りです。

なお、この機能は、間違えて使用すると危険です。実際の回答データを永久に削除してしまい、復活させることはできません。実行前に、本当に削除してよいか、十分に確認してご使用ください。また、安全のため、最初の調査対象日以降は、この機能を実行できないよう制御がかけられています。

- ① ログイン画面で、コントラクトの認証IDと、スーパー管理者のパスワードを入力し、ログインボタンを押します。



- ② 現行セッションの調査回答回収状況画面が表示されますので、上部メニューの管理をクリックし、セッションの登録・編集をクリックします。



- ③ セッションの登録・編集画面が表示されますので、セッションリストで、回答データを削除するセッションの左端をクリックし、最下段右端の「調査データ全削除」ボタンをクリックします。

セッションの登録・編集 サンプルコントラクト

セッションNo : 0
 セッション名 : サンプルセッション
 セッション開始日 : 2007年10月20日
 セッション終了日 : 2007年10月26日
 セッションモード : 通常

登録・更新
 削除

更新・削除の場合、下の一覧で、更新・削除の対象を選択します。 選択は、行の左端をクリックしてください。
 新規作成の場合、一覧に無いセッションNoを指定してください。 一覧にあるIDを指定すると、該当のデータを更新してしまいます。
 編集した後、右側の登録・更新ボタンを押します。

| セッションNo | セッション名 | 開始日 | 終了日 | 登録日 | セッションモード |
|---------|-------------------------------|------------|------------|------------|----------|
| 9 | サンプルセッション | 2007/10/20 | 2007/10/26 | 2007/10/16 | 通常 |
| 10 | サンプルセッション2 ロロ本社アクティビティ調査20... | 2007/12/24 | 2007/12/28 | 2007/12/22 | 通常 |
| 220 | サンプルセッション/test | 2007/10/20 | 2007/10/26 | 2009/04/23 | 通常 |
| 230 | サンプルセッション/test2 | 2007/10/20 | 2007/10/26 | 2009/04/23 | 通常 |
| 240 | サンプルセッション/test3 | 2007/10/20 | 2007/10/26 | 2009/04/23 | 通常 |
| 250 | サンプルセッション/test4 | 2009/06/25 | 2009/06/25 | 2009/06/25 | 通常 |

個別セッションの環境設定

集計設定
 自席ID: 1
 他席ID: 2
 店舗ID: 8
 社外ID: 99
 対話ID: 5 11
 総合満足度質問ID: 20
 有回答判定数: 3
 世界時(UTC)からのオフセット時間: 9

その他設定事項
 調査時 社員選択を可能とする
 個人パスワードを使用する
 調査時 言語選択を可能とする
 社員指定統計を管理者に表示する
 社員指定統計をユーザーに表示する
 社員フルダウリストをフリガナ欄順にする

環境更新

実行調査指定
 アクティビティ調査を行う
 開始時刻帯: 朝時台 最終時刻帯: 21時台 インハウス在席率ランク: 35 45 55 65 75 85
 アクティビティ的生産性付調査を行う
 満足度調査を行う コメント欄最大文字数: 200 コメント欄非表示
 近接要望調査を行う
 匿名満足度調査の指定(事前に社員登録をしない手法。)
 満足度調査のみを匿名アンケートとして行う。
 匿名アンケート対象社員数: 1000

セッション関連データの複製
 新しいセッションを作成した後、部門やアクティビティ・社員などの登録を既存のセッションから引き継ぐには、上記一覧で、対象セッションを選択し、右のボタンを押してください。

データ複製画面へ

セッション対象日の登録・編集
 新しいセッションを作成した後、調査セッションの対象日を登録・編集し上記一覧で、対象セッションを選択し、右のボタンを押してください。

対象日登録画面へ

セッションの社員データ的全削除
 複製したセッション関連データから社員データのみ全削除する(右のボタンを押してください)。社員データ全削除
 削除できるのは、調査開始前のみです。調査データが1件でもあれば、全削除は出来ません。

調査データ全削除
 Activityデータのみ全削

- ④ これで、そのセッションの全回答データが削除されます。復活することはできません。ご使用に当たっては、くれぐれもご注意ください。
 なお、下の「Activityデータのみ全削」ボタンを使用すれば、アクティビティ調査の回答のみを削除することもできます。

スーパー管理者マニュアルは、以上です。